

漢方製剤

押してあげる

⚠ 使用上の注意

ロート製薬

和漢箋

わかんせん®

防風通聖散

ぼうふうつうしょうさん

生活習慣などによる肥満症に効く

5000mg

有効成分(12錠中)

配合

満量処方

史上最大量[※]
有効成分配合

※ロート防風通聖散シリーズ史上

効く! 燃焼力で1回4錠

22日分(264錠)

おなかの脂肪を
落とす体力充実して
腹部に皮下脂肪が
多い方の…肥満症、
肥満ともなう便秘。

第2類医薬品

(販売名)新・ロート防風通聖散錠満量

この外箱は、本剤とともに保管し、服用の際にはよくお読みください。

【効能・効果】体力充実して、腹部に皮下脂肪が多く、便秘がちなものの次の諸症：高血圧や肥満に伴う動悸・肩こり・のぼせ・むくみ・便秘、蓄膿症（副鼻腔炎）、湿疹・皮膚炎、ふきでもの（にぎび）、肥満症

【用法・用量】 次の量を1日3回食前又は食間に、
水又はお湯で服用すること。

成人（15才以上）…1回4錠、15才未満…服用しないこと

※食間は、食後2～3時間をさす。

〈用法・用量に関連する注意〉用法・用量を厳守すること。

【成分・分量】12錠中 防風通聖散エキス5000mg

(キョウオ2.0g、ジャクジュツ2.0g、カンゾウ2.0g、オウゴン2.0g、セッコウ2.0g、ダイオウ1.5g、トウキ1.2g、シャクヤク1.2g、センキウ1.2g、サンシシ1.2g、レンギョウ1.2g、ハッカ1.2g、ケイガイ1.2g、ボウフウ1.2g、マオウ1.2g、シウキョウ0.4g、カッセキ3.0g、ボウショウ1.5gより抽出)を含む。添加物として、メタケイ酸アルミン酸Mg、パレイショデンプン、CMC-Ca、ステアリン酸Mgを含む。
※本剤は天然物(生薬)のエキスを用いているため、錠剤の色が多少異なることがある。【保管及び取り扱い上の注意】(1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しいところに密栓して保管すること。(2)小児の手の届かないところに保管すること。(3)他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になり品質が変わる)
(4)湿気により、変色など品質に影響を与える場合があるので、ぬれた手で触れないこと。(5)使用期限を過ぎた製品は、服用しないこと。なお、使用期限内であっても一度開封した後はなるべく早く使用すること。(6)開封後は、湿気を含むおそれがあるので、瓶の中の詰め物を捨てること。(詰め物は輸送時、錠剤の破損を防止するために入れてある)お客様安心サポートデスク
防風通聖散 専用ダイヤルお気軽にご相談ください。
薬剤師を含むスタッフが分かりやすく
丁寧にお答えします。

0120-610-755

受付時間 9:00～18:00(土、日、祝日を除く)

ロート製薬株式会社 大阪市生野区巽西1-8-1

副作用被害救済制度の問合せ先：0120-149-931

❌ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

- 1.本剤を服用している間は、次の医薬品を服用しないこと。
他の瀉下薬(下剤)
- 2.授乳中の方は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること。



相談すること

- 1.次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。
(1)医師の治療を受けている人(2)妊婦又は妊娠していると思われる人(3)体の虚弱な人(体力の衰えている人、体の弱い人)(4)胃腸が弱く下痢しやすい人(5)発汗傾向の著しい人(6)高齢者(7)今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人(8)次の症状のある人：むくみ、排尿困難(9)次の診断を受けた人：高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害
- 2.服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、腹部膨満、はげしい腹痛を伴う下痢、腹痛
精神神経系	めまい
その他	発汗、動悸、むくみ、頭痛

●まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパシー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腸間膜静脈硬化症	長期服用により、腹痛、下痢、便秘、腹部膨満等が繰り返しあらわれる。

- 3.服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強がみられた場合には、服用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。下痢、便秘
- 4.1ヵ月位(便秘に服用する場合には1週間位)服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。
- 5.長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。